

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 4 月 5 日 (2007.4.5)

【公開番号】特開 2006-78544 (P2006-78544A)
 【公開日】平成 18 年 3 月 23 日 (2006.3.23)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-012
 【出願番号】特願 2004-259537 (P2004-259537)
 【国際特許分類】

G 0 3 G 15/01 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/01 1 1 4

G 0 3 G 15/00 5 5 0

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 2 月 20 日 (2007.2.20)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

装置本体と、

前記装置本体に備えられた媒体搬送路に沿って並んで配置され、前記装置本体に着脱自在に装着された複数の画像形成部と、

前記複数の画像形成部を、前記媒体搬送路に接する第 1 の位置と前記媒体搬送路から離れた第 2 の位置との間で移動させる位置決め手段と、

前記複数の画像形成部を、個別に前記第 2 の位置に維持させる係止部と
を有することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 2】

前記係止部は、前記画像形成部に着脱自在に装着されることを特徴とする請求項 1 記載の画像形成装置。

【請求項 3】

前記係止部は、前記装置本体に着脱自在に装着されることを特徴とする請求項 1 記載の画像形成装置。

【請求項 4】

前記第 1 の位置と前記第 2 の位置との間で前記画像形成部が移動するのをガイドするガイド手段を更に有し、

該ガイド手段に前記係止部が係合することにより、前記画像形成部が前記ガイド手段に導かれて前記第 1 の位置に至るのを阻止することを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れかに記載の画像形成装置。

【請求項 5】

前記位置決め手段は、少なくとも 2 つ以上の前記画像形成部を一体的に移動させることを特徴とする請求項 1 乃至 4 の何れかに記載の画像形成装置。

【請求項 6】

装置本体と、

前記装置本体に備えられた媒体搬送路に沿って並んで配置され、前記装置本体に着脱自在に装着された複数の画像形成部と、

前記複数の画像形成部の内の少なくとも２つ以上の前記画像形成部を、前記媒体搬送路に接する第１の位置と前記媒体搬送路から離間した第２の位置との間で、移動させる第１の位置決め手段と、

前記画像形成部を、前記第１の位置と前記第２の位置の、どちらか選択した位置に設定可能な第２の位置決め手段と

を有することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 ７】

前記第２の位置決め手段は、前記画像形成部を、前記第１の位置と前記第２の位置との間で、個別に移動させることを特徴とする請求項 ６記載の画像形成装置。

【請求項 ８】

前記第１の位置決め手段が同時に４つの前記画像形成部を移動し、前記第２の位置決め手段が該４つの画像形成部の位置を個々に設定可能としたことを特徴とする請求項 ６又は ７記載の画像形成装置。

【請求項 ９】

前記画像形成部は、感光体を有し、露光により前記感光体の表面に形成された静電潜像に現像剤を付着させてトナー画像を形成するもので、

前記トナー画像を画像転写部にて転写媒体へ転写することを特徴とする請求項 １乃至 ８の何れかに記載の画像形成装置。

【請求項 １０】

前記画像形成部が前記媒体搬送路から離間していることを検出する検出手段と、

該検出手段の検出情報に基づいて、前記媒体搬送路から離間している前記画像形成部の駆動を停止させる制御手段と

を有することを特徴とする請求項 １乃至 ９の何れかに記載の画像形成装置。

【請求項 １１】

前記画像形成部が前記媒体搬送路から離間していることを検出する検出手段と、

該検出手段の検出情報に基づいて、前記媒体搬送路から離間している前記画像形成部の前記感光体に前記静電潜像を形成するために発光する発光部を消灯させる制御手段と

を有することを特徴とする請求項 ９記載の画像形成装置。

【請求項 １２】

前記画像形成部が前記媒体搬送路から離間していることを検出する検出手段と、

該検出手段の検出情報に基づいて、前記媒体搬送路から離間している前記画像形成部、及び前記媒体搬送路から離間している前記画像形成部に対向する前記画像転写部への電圧印加を停止させる制御手段と

を有することを特徴とする請求項 ９記載の画像形成装置。

【手続補正 ２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

本発明による画像形成装置は、装置本体と、前記装置本体に備えられた媒体搬送路に沿って並んで配置され、前記装置本体に着脱自在に装着された複数の画像形成部と、前記複数の画像形成部を、前記媒体搬送路に接する第１の位置と前記媒体搬送路から離間した第２の位置との間で移動させる位置決め手段と、前記複数の画像形成部を、個別に前記第２の位置に維持させる係止部とを有することを特徴とする。

また、本発明による別の画像形成装置は、装置本体と、前記装置本体に備えられた媒体搬送路に沿って並んで配置され、前記装置本体に着脱自在に装着された複数の画像形成部と、前記複数の画像形成部の内の少なくとも２つ以上の前記画像形成部を、前記媒体搬送路に接する第１の位置と前記媒体搬送路から離間した第２の位置との間で、移動させる第１の位置決め手段と、前記画像形成部を、前記第１の位置と前記第２の位置の、どちらか

選択した位置に設定可能な第 2 の位置決め手段とを有することを特徴とする。